



ロータリー:
変化をもたらす

国際ロータリー第2500地区第3分區
Asahikawa Morning Rotary Club
旭川モーニングロータリークラブ会報



ホームページ <http://www.asahikawamrc.com/>

3月の月間テーマ 水と衛生月間

本日の例会プログラム 委員会スピーチ(水と衛生月間について)

第1163例会 No.30

平成30年3月1日(木) AM7:30~

場所 アートホテル旭川 2F ローアン



会長挨拶
安井 裕子 会長

皆さん、改めましておはようございます。今日から3月ですが春はまだまだ先のようです。3月は「水と衛生月間」です。水の問題についてお話しします。

水の問題は人間にとって重要且つ広範囲な問題であり、なかなか一言で「これが水の問題だ」と定義するのは難しいです。ですが地球全体で考えたとき人間にとって今、水の問題について考えてみて下さい。深刻なのはやはり第一に「飲み水の問題」ですね。

安全な飲料水にアクセスできない人口が、世界で9億人もいます。(ここで言うアクセスとはWHOが定義したものの)1km以内に、一人一日20リットルの水を確保できる場所がある。という目安です。1kmの距離を歩くと片道、約15分掛かるので安全な飲み水のアクセスがない人達というのは、生活に必要な水を得るのに、毎日往復30分、家族全員分を運ぶのに、例えば4往復必要なら2時間以上の水汲み労働が必要な計算になります。そんな状況下にある人達が9億人いるという事です。

1990年代以世界中で「水」の安全供給を標語として途上国支援をしていこうという動きが進んだ結果、安全な水にアクセスできない人の数は確実に減りつつあるようです。水へのアクセスが改善した地域では、子供達の就学率が改善されたり、女性の社会進出が促進されたりするそうです。それはなぜかといいますと、水汲みはとてつもなく重労働であり、また多くの開発途上では水汲みは子供や女性の仕事とされているからです。

水は生命の維持には欠かせません。そうすると水汲み労働はあらゆる活動に優先する事になるわけです。結果、子供や女性が水汲みの為に全てに関わる機会が奪われてしまうわけです。水を汲んで自宅に運ぶというそれだけの為に生活している人々が世界中には大勢いるのです。

水へのアクセスが改善出来れば、水汲みの為に時間を奪われていた子供達も学校に行けますし、女性も職業に就く機会が得られるわけです。飲料水が身近に存在する事で人々の命が救われるだけでなく、子供の教育水準向上や女性の社会進出も促進され、経済発展にも繋がるのです。

農業の改善にも当然大きな役に立ち、その波及効果は非常に大きく、アジア開発銀行の推移では、投資額の8倍ものリターンがあると言われています。

世界中の国々が様々な形で水支援を行っています。我々ロータリアンの支援も様々な形で世界中で広がられています。明日への活力に役立てられていることと思います。



会務報告
井上 雄樹 幹事

1. 国際ロータリー日本事務局 経理室より、ロータリーレート変更通知收受。
* 3月1日より 1ドル=108円 (2月 1ドル=110円)
2. 一般財団法人 日本国際飢餓対策機構より、飢餓

対策ニュースNo.331 收受。

◆ニコニコボックス◆

坂本 信一 親睦委員長

1. 嵯城 俊明 久しぶりに小川会員に会えたので。
2. 石川 千賀男 日曜日に健康診断を行いました。昨年と対比して、体重3kgUPのため、尿酸値、中性脂肪、腎脂肪、血圧 全て上昇しました。

ニコニコボックス 3月1日 2件4,000円
年度累計金額 240,000円

出席報告 小林 睦明 副会場監督

本日の出席	第1163回例会 総員27名 3月1日 出席21名 出席率 77.78%
修正出席	第1161回例会 総員27名 2月15日 出席20名 出席率 74.07%
ビジター	ございません。
ゲスト	ございません。
メイクアップ	ございません。



3月は水と衛生の月間であります。社会奉仕委員会より月間にふさわしい話をせよとのこと、一昨日に連絡がありこの場にいます。今日は当クラブが水にかかわってきました活動を振り返ってみて、現在に至るまでをお伝えしたいと思います。

いまさら水の大切さは申し上げるまでもないことですが、大人もさることながらここで子どもたちにも、

水に対しての思いがどのように考えているか、小学生に水の大切さ、人と水とのかかわりなど、作文を介して伝えてもらおうと、市内の小学生へ作文の応募を呼びかけました。応募数が多くそれぞれ丁寧な審査をし、評価の高い子を表彰させていただきました。これは10数年前。

15周年事業として、旭川にとって市民の憩いの場となっている常磐公園の千鳥が池の水の浄化啓蒙に取り組んでみようと、啓蒙活動の一端に看板を作り、市民の方々にも目を留めていただき、汚水の



浄化の協力を期待するものを作りました。今も池のほとりにしっかりと存在し旭川モーニングロータリークラブと記名もしてあります。看板には次の言葉を記してあります。

”守るも汚すも私たち千鳥が池を綺麗にしよう”

創立20周年のときには記念の事業としてやはりと、常磐公園に水飲み場を設置しました。とても美しく使い良い水飲み施設です。



上記のように活動をとおらせていただいたのですが、すべてが公共の場所、市の管轄下にありますので、それぞれ担当の方々とは市との話し合いを重ね実行に入っていくという経緯の中

でご苦労されながらのことであります。

昨年度は石狩川旭橋の下で、やまめの稚魚の放流を行いました。

その日は雨模様の天候で始めたのですが、どんどん天候が変わり台風と大雨がひどくなり、まるで冒険のような感でしたが、市民の方子供さんたちも大勢来てくれ、食べ物や飲みものたくさんとこ



ろで楽しんでいただきました。

この日を機にそろいのジャンパーを作りました。きれいなピンク色のジャンパーは目も心も休めてくれたことを思い出されます。



また国際奉仕委員会の活動もタイ国に行かれ水活動をしました。この活動状況報告を3月31日のIMにて当クラブの竹澤委員長がされますので、皆で聞きたく思っています。

以上当クラブの10数年に行ってきました水とのかかわりを紹介させていただきました。

皇太子と水 皇太子さま世界水フォーラムへ

皇太子さまは治水や利水など水問題の研究をライフワークにしている。世界水フォーラムには9年ぶり4回目の出席。3月19日の開会式でおことばを述べるほか、「水と災害」についてのセッションで基調講演をする。

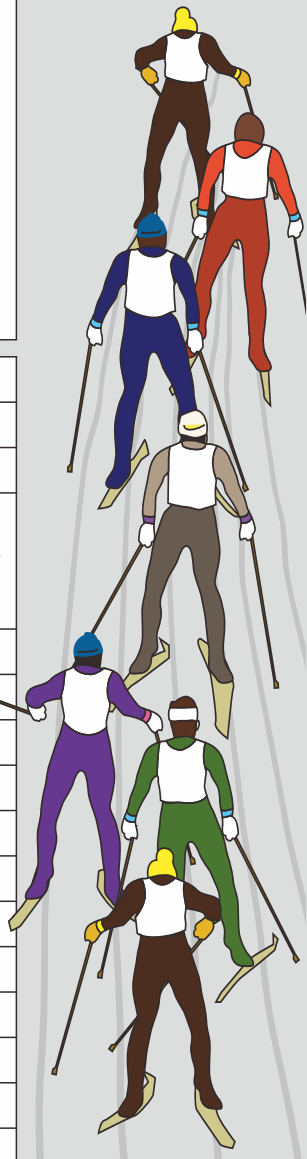
(朝日新聞デジタルより転載)

私の職業奉仕に関するところかと思いますが、やはり水には大変お世話になっている仕事です。むしろ水なしでは考えられない職業です。

仕事では地下水使用です。旭川は水が豊富で良い水に恵まれているように言われていますがそうではないのです。当社は地下水の原水をしっかり濾過をして使用しています。何分鉄分有機類があり、それを塩素に吸着させ、それらをとるため活性炭を通すとか作用したものを使用しております。



会 長	◎	嵯城 俊明	理 事	武田 昭宏
副 会 長	◎	小柳 裕子	理 事	林 雅美
エレクト	◎	宮永 憲一	S A A	小林 睦明
直前会長	◎	安井 裕子	副 幹 事	
幹 事	◎	木村 和哉	副 会 計	
会 計	◎	今井 孔太	副S A A	
理 事		石川 千賀男	監 査	河崎 高麗男
理 事		大久保 昌宣	監 査	安井 裕子
理 事		河崎 高麗男		



委 員 会	委 員 長	委 員
★クラブ管理運営委員会	宮永 憲一	
例会運営	福居 恵美子	
親 睦	飯塚 達夫	飛弾野 正幸 小柳 裕子 渡邊 直博 正春 朝倉 伊藤 吉洋 橋本 忍
★会員組織委員会	安井 裕子	
会員増強	武田 昭宏	
会員研修	河崎 高麗男	
★広報IT委員会	林 雅美	高見 一典
★ロータリー財団・米山推進委員会	大久保 昌宣	
ロータリー財団	竹村 陽子	橋本 忍
米山記念奨学会	小川 伸治	朝倉 直博
★奉仕プロジェクト委員会	石川 千賀男	
職業奉仕	坂本 信一	伊藤 吉洋
社会奉仕	桑原 義彦	渡邊 正春
国際奉仕	竹澤 元男	井上 雄樹
青少年奉仕	笹川 和廣	高見 一典

祝 会員増強表彰

安井 裕子 会長



竹村 陽子 会員

ご尽力に感謝致します。

◆誕生祝い記念品贈呈◆

坂本 信一 親睦委員長



小川 伸治 会員 3月5日

おめでとうございます!!



受付 坂本、橋本、伊藤、中岡



嵯城、笹川、小柳



竹村、坂本



伊藤、小川



武田、桑原、宮永



石川、竹澤



福居、河崎



安井、井上



飛弾野、橋本



林、飯塚、小林



会場監督 林



笹川 副会計



次回夜間例会のご案内 小柳



ニコニコボックス 坂本



出席報告 小林 「次回から席順はくじ引きで」



安井会長、井上幹事



安井会長 呵々大笑の図